

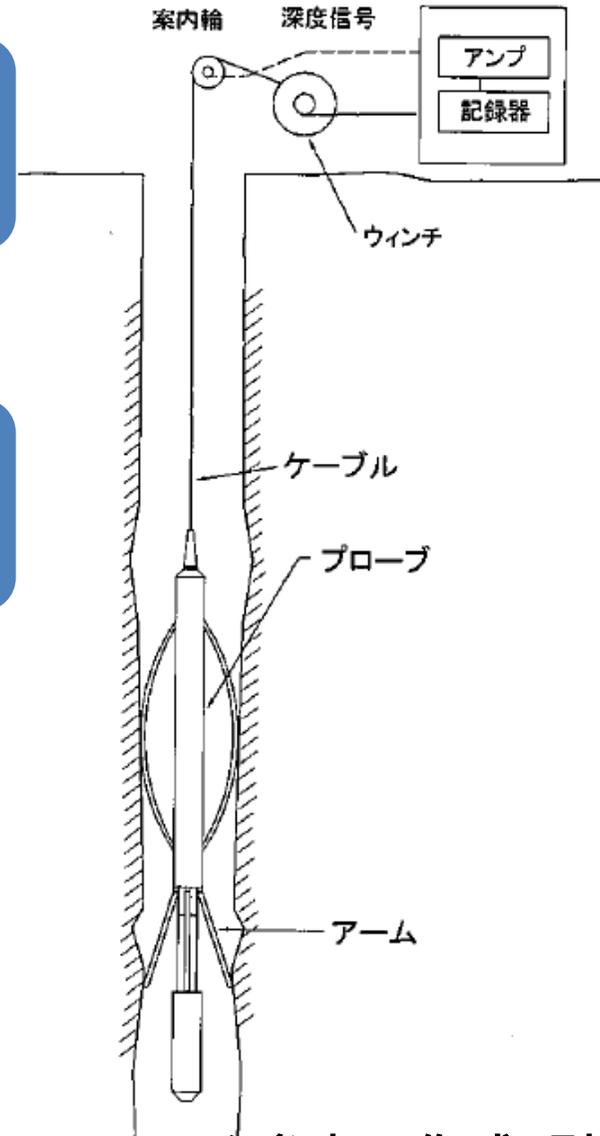
# キャリパー検層の目的と概要

## 目的

- ボーリング孔の孔径の把握

## 概要

- ボーリング孔内にプローブを挿入して、孔壁変化を深度方向に連続的に把握する



『改訂版 現場技術者のための地質調査技術マニュアル』を参考に作成・引用

# キャリアパー検層 実施上の留意事項

## 測定値が掘削孔径に対して著しく小さい

- 引っかかり原因の異物の除去、アームスプリングの交換、スライム排除

## 測定値のふらつき

- 電気量変換部故障、絶縁不良により外部電場のノイズを拾っている可能性あり

## ある周期をもった孔径変化が現れる

- ウインチスリップスプリングの接触不良発生の可能性あり

## 測定値が変化しない、測定値が単調に変化する

- アームが開放していない、アームが徐々に開放している、孔径が測定範囲を越えている

## 孔内水以深で異常な信号が入る

- リークの可能性あり。プローブ、ケーブルヘッド、ケーブルの絶縁不良をチェック